



野村 武教授近影

略 歴

野村 武 (のむら たけし) 教授

1932年10月28日生 福岡県出身

学 歴：

- 1945年 3 月 福岡市立奈良屋国民学校卒業
- 1951年 3 月 福岡県立福岡高等学校卒業
- 1955年 3 月 九州大学工学部卒業 (工学士)

職 歴：

- 1955年 4 月 (株)西日本新聞社入社
- 1960年 4 月 (株)西日本新聞社工務局技術部研究課長
- 1964年 4 月 (株)西日本新聞社工務局工務部次長
- 1966年 4 月 (株)西日本新聞社電算機導入部次長
- 1970年 4 月 (株)西日本新聞社開発局システム開発部長
- 1978年 4 月 (株)西日本新聞社開発局次長
- 1985年 4 月 (株)西日本新聞社メディア開発局長
- 1992年10月 (株)西日本新聞社定年退社
- 1994年 4 月 熊本県立大学 総合管理学部 教授
- 1997年 4 月 熊本県立大学 外国語教育センター所長 (2年間)
- 2003年 3 月 熊本県立大学 定年退任

専門分野：情報システム論

情報システムの創造・開発・運用・管理

受賞：

1972年 通産大臣表彰（第一回情報化週間）

1970年から10年間継続して、九州地区商業高校・情報処理科教員の情報処理技術教育を、夏休みの2ヵ月間に合宿で実施し、地域の情報化の啓蒙と普及に貢献したとして

1975年 日本新聞協会技術賞

情報処理振興事業協会の資金を使って、ワープロが出現する以前に汎用の編集・校正システムを開発し、活用したプロジェクトチームの責任者

学会での活動：

日本オペレーションズリサーチ学会：九州支部委員（1971～1993）、会員（1971～現在）

日本情報処理学会：会員（1985～現在）

社会での活動：

- 熊本県医療保険カード導入・推進委員会の学識経験委員（2000～2002）
- 日本赤十字社熊本県支部・健康管理センターと共同研究（1994～現在）：
センターで蓄積した県民の受診データの多変量解析
- ハイタックユーザー研究会の常任委員（1978～1998）
- 福岡県メディカルセンター・各委員会の学識経験委員（1978～1998）
- 福岡県中小企業情報センターの調査研究委員（1989～1991）
- 米国電算機活動状況視察団を企画・折衝・引率（1978～1979）
- 各種講演会（テーマ：情報化社会、システム開発）

主な研究業績：

著書

共著 シスアドに必要な基礎知識・情報技術（改訂）

野村武・井上靖士（2003・115頁）

共著 情報システム概論（改訂）
野村武・井上靖士（1999・230頁）

単著 情報システムの開発と管理（1993・209頁）

論文

単著 日赤・健康管理センターで蓄積されたデータを活性化する情報システムの研究と開発 I, II, III, IV（予定）
アドミニストレーション学会誌（1995～2003）

単著 福岡県救急医療情報システムの特徴と他システムとの比較
日本医師会会議記録（1991）

単著 販売予測の新課題と新技法（1990）
日本能率協会会議記録

共著 西日本94都市の住みよさ調査
ハイタークユーザ研究論文集と西日本新聞紙面